

平成 29 年 6 月 30 日

豊川信用金庫

地域密着型金融の取組状況のお知らせ
(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

当金庫では、地域のお客さまや地域経済の発展につながる「地域密着型金融の推進」を経営の最優先課題として活動しており、平成 28 年度においても、お客さま・外部専門家・外部機関・当金庫が一体となって、お客さまのさまざまな課題解決に取り組むとともに、地域経済の発展に向けて積極的に取り組んでまいりました。

このたび、「平成 27～28 年度地域密着型金融推進計画」に基づく、平成 28 年度地域密着型金融の取組状況を取り纏めましたのでお知らせいたします。

今後も、地域のお客さまのお役に立ち、地域経済の発展につながる「地域密着型金融」を推進してまいります。

記

- I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- II. 地域の面的再生への積極的な参画
- III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

以 上

地域密着型金融の取組状況
(平成28年4月～平成29年3月)

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	具体的な取組み手法	平成28年度の活動実績
1. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析		
① 日常的・継続的な関係強化を通じた経営の目標や課題の把握・分析とライフステージ等の見極め	・財務情報や定性情報を基に、お客さまの経営目標やライフステージに応じた課題を把握・分析します。	・339先をコンサルティングの対象先とし、課題の分析と企業の将来ビジョン等を確認しました。
② 顧客企業による経営の目標や課題の認識・主体的な取組みの促進	・お客さま自ら内外環境分析ができるように、経営支援ガイドブック「assist」のコンサルティングツールを使ってサポートします。	・経営支援ガイドブック「assist」のコンサルティングツールを使い、39社の環境分析を実施しました。 ・計画策定支援ソフトを使い、17社の経営改善計画の策定を支援しました。
2. 最適なソリューションの提案(顧客企業のライフステージに応じたソリューションの提案)		
① 創業・新事業開拓を目指す顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> ・行政機関との連携等でネットワークを強化します。 ・公的助成等の申込に対するサポートと創業専用の融資制度を導入します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とよはし創業プラットホーム、とよかわ創業・起業支援ネットワークに参加しました。 ・第12回かわしんビジネス交流会で創業者向けセミナーを共催しました。 ・奥三河(新城市、設楽町、東栄町、豊根村)創業支援ネットワークに参加しました。 ・創業・起業向け融資「創業サポート・パートナーS」を販売しました。
② 成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> ・目利き力を活かした事業性融資を推進します。 ・ものづくり補助金の活用を目指すお客さまをサポートします。 ・ビジネス交流会を開催し、販路拡大を支援します。 ・ビジネスフェアで取引先のPR・販路拡大を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の育成、成長に向けた商品「成長基盤強化資金」の融資を47件、31億円実行しました。 ・製造業へ“ものづくり補助金”の紹介と提案を行い、18件の補助金申請を行いました。 ・第12回かわしんビジネス交流会に196社・団体が出展しました。1,233件の商談が行われ、112件が成立しました。 ・知財活用による新製品開発セミナーを開催(7月11日)しました。 ・「ビジネスマッチングフェアin Hamamatsu 2016」(7月20日、21日)に、当金庫から3社が出展しました。 ・「第11回しんきんビジネスマッチング ビジネスフェア2016」(9月21日)に、当金庫から11社が出展しました。 ・「第9回三遠南信しんきんサミット」(11月3日)に、当金庫から2社が出展しました。 ・シニア人材マッチング会を開催(10月26日、12月6日)しました。6社に対し、18名が申込しました。 ・城南信用金庫主催「2017全国うまいもん発掘大商談会」(3月16日、17日)に、当金庫から2社が出展しました。

項目	具体的な取組み手法	平成28年度の活動実績
③ 経営改善が必要な顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画の策定支援やモニタリングを通して、選定先の進捗状況を管理します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング活動対象先として339先を選定し、経営支援を実施した結果、12先がランクアップしました。
④ 事業再生や業種転換が必要な顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業診断士や税理士、商工会・商工会議所等の専門家と連携し、経営課題の解決を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定支援ソフトを使い、17社の経営改善計画の策定を支援しました。 ・高度専門的な経営課題を抱えている企業61社に、あいち産業振興機構よろず支援拠点豊橋サテライトや中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業など、各種専門家派遣を実施しました。
⑤ 事業承継が必要な顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> ・M&Aを含めた事業承継相談について、積極的に対応します。 ・個別課題を分析して、事業承継計画の策定を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継の課題を把握するため、アンケート調査を実施しました。 ・事業承継計画の策定支援を10先に実施しました。

3. 顧客企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理

具体的な取組み手法

・計画と実績で乖離が生じている先には経営改善計画策定支援事業の利用を促し、高度専門的な経営課題を抱えている先にはミラサボ等の外部専門家派遣を活用します。

項目	平成28年度の活動実績
ソリューションの実行状況	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング活動対象先として108先を選定し、試算表による計画と実績の進捗管理を行いました。計画と実績に大幅な乖離が生じている先には、さらなる改善策を提案しました。その手法のひとつとして、経営改善計画策定支援事業や外部専門家を活用しました。
予実管理状況や乖離状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画書に基づき、計画と実績の進捗管理を行いました。
見直し状況・再計画立案状況	<ul style="list-style-type: none"> ・計画を下回った先について、計画の再策定を促しました。

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的な取り組み手法	平成28年度の活動実績
1. 地方版総合戦略の策定への協力	<ul style="list-style-type: none"> 参加要請のあった「まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」に参画し、提案や助言を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊川市、新城市の振興支援として、インバウンド誘致に取り組む自治体等の地域組織が利用できる、全国観光PRコーナー(東京スカイツリー提供の「Beautiful NIPPON」)への出展を提案しました。 豊川市のチャレンジとよかわ活性化事業支援として、“チャレンジとよかわ活性化事業”に関するセミナーを開催しました。 新城観光協会、新城市商工会、奥浜名湖観光協会、奥浜名湖商工会、遠州信金と連携し、観光PRプロジェクトを支援しました。 豊根村の総合戦略会議に出席し、進捗状況を検証しました。 豊川稲荷の宿坊への宿泊を核とした東三河の観光スポットを紹介する観光情報誌を作成しました。
2. 国の総合戦略や地方版総合戦略の推進に向けた協力	<ul style="list-style-type: none"> 戦略の立案に協力します。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊川市、新城市、東栄町、豊根村の地方版総合戦略が完成しました。
3. 地域における金融機能の高度化に向けた取り組み		
① 埋もれている地域資源を活用した事業化	<ul style="list-style-type: none"> 行政や各種団体、高校・大学等と連携して、地域資源の発掘と人材育成に協力します。 	<ul style="list-style-type: none"> 第12回かわしんビジネス交流会で、地域資源をテーマに高校生によるビジネスアイデア発表会を開催しました。開催日:10月22日
	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化を支援・推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 第12回かわしんビジネス交流会で、豊川市観光協会のブランド認定に向け、千両芋スイーツコンテスト実行委員会と連携し、「千両芋創作スイーツ食べ比べコンテスト及び即売会」を開催しました。開催日:10月21日、22日 農業事業者向け「アグリサポート・大地」を推進しました。融資実行9件 58百万円
	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源となる情報を集め、事業可能性を検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「昇龍道しんきんプロジェクト“地域の宝物”」へ10先推薦し、プロジェクト事務局と現地調査を実施しました。
② サービス業をはじめとした生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ITの導入や現場の改善等を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> [農業]自動浄化装置の導入を支援しました。 [サービス業]エステの現場改善、セントラルキッチンの導入を支援しました。 [小売業]商品ミックスの検討による顧客単価の向上を図りました。 [製造業]不良率削減策の検討、検査機器導入による労働生産性の向上、多能工化や多台持ちの提案による生産性の向上を支援しました。
③ 再出発に向けた環境整備、事業承継支援等	<ul style="list-style-type: none"> 事業承継の課題を解決するため、「愛知県事業引継ぎ支援センター」や税理士等の外部専門機関を活用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 不動産業者を紹介し、資産売却による債務圧縮を促した結果、不動産の売却に繋がり、債務を圧縮できました。 円滑な事業承継を行うために、企業の収益力を高める施策について相談を行いました。

Ⅲ. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

項目	具体的な取組み手法	平成28年度の活動実績
1. 地域密着型金融の取組みについての公表	・地域密着型金融の取組みについて、ホームページやディスクロージャー誌でお知らせします。	・6月に「平成27年度地域密着型金融の取組」を公表しました。
2. 地域に対する情報の発信	・景気動向調査を「かわしんレポートふれあい」として四半期ごとに発行します。	・4月号、7月号、10月号、1月号を発行しました。